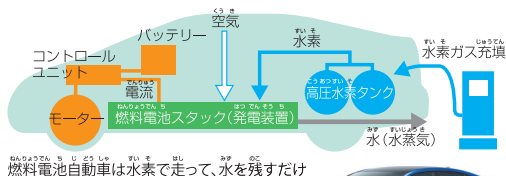


発行元
ostec EXHIBITION HALL
大阪科学技術館
〒550-0004 大阪市西区鞠本町1丁目8番4号
TEL.06 (6441) 0915 FAX.06 (6443) 5310
http://www.ostec.or.jp/pop/

テクノくんが行く！ 出展者訪問



岩谷産業株式会社



燃料電池自動車は水素で走って、水を残すだけ

普及が期待される燃料電池
自動車と燃料電池バス



全国に続々登場！水素ステーション

水素で動く自動車
もう一つが「燃料電池自動車」。水素で発電してモーターで走る車だ。ガソリン車と同じ使い勝手なのにCO₂を出さないし、もしもの停電時には燃料電池自動車から電気が使えるんだって。燃料の水素は

使ったら減るから、ガソリンみたいに入れないといけないので「水素ステーション」が必要なんだ。これから増えていく燃料電池自動車にそなえて、岩谷産業は都市圏を中心に約20か所、全国約90か所の内、も水素ステーションを作ったんだ。将来のエネルギー社会を考えているんだね。

水素の時代へ
今、水素は石油や天然ガスを燃やして作っているから、どうしてもCO₂が出てしまう。それでも燃料電池自動車の方がガソリン車よりクリーンなだけで、CO₂は減らしたいね。将来は太陽光・風力などの再生可能エネルギーの電気水から水素を取り出してCO₂ゼロを目指すんだって。水素さえ作っておけば、天候に左右されず、どこでも発電できるから日本にピッタリ。今はまだ外国からの化石燃料がエネルギーの主役だけど、水素はこの国のエネルギーや環境問題解決への期待が掛かっている。将来は岩谷産業が次のエネルギー・水素の時代の幕を開けてくれそうだ。

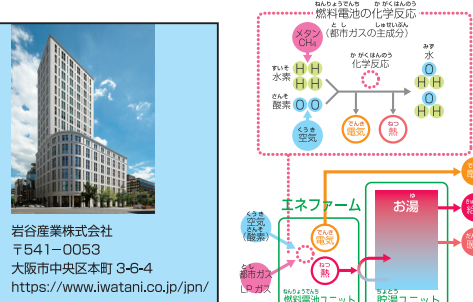
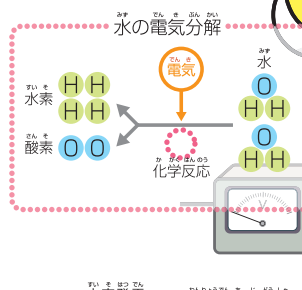
岩谷産業株式会社って、こんな会社

岩谷産業は1930年に大阪で創業し、「世の中に必要なものをこそ栄える」という企業理念のもと、LPガスや酸素・窒素・水素といった産業ガスを中心に、機械、マテリアル、食品など幅広い事業を展開してきました。

中でも、水素は1941年に取り扱いを開始して以来、CO₂を出さない「究極のクリーンエネルギー」として着目し、様々な技術を開発してきました。今後も地球上に優しい水素エネルギー社会の実現に向けて積極的に取り組んでいます。

Iwatani

岩谷産業株式会社
〒541-0053
大阪市中央区本町 3-6-4
https://www.iwatani.co.jp/jpn/



水素

ミライエネルギー

水素って水の素？
今まで、多くの産業の役に立ってきた水素。次の役目は、エネルギーだ！

水素はマルチプレイヤー
水素はいろんな製品を作るのに必要だ。例えばプラスチック・ステンレス・半導体・太陽電池・液晶・光ファイバーなどを作るのにも使うし、ロケットを飛ばすのも水素だ！たくさんの産業を支えている日本の水素の70%を作るのが岩谷産業なんだ。

水素でうちの発電
燃料電池の使い道の一つが「家庭用燃料電池コージェネレーションシステム・エネファーム」。名前は長いけど、台所やお風呂で使っているガスから、水素を取り出して発電して、その時に出る熱でお湯も沸かす仕組みだ。つまり、おうちがマイ発電所。おうちでCO₂排出量を減らせるなんてスゴい。

「水素」ってなに？
原子の中で一番軽くて小さいのが水素。酸素とくっついたら水ができるんだ。そう、名前の通り「水の素」だ。水素は燃えるんだけど、CO₂を出さない。しかも地球の70%もある海や、全ての水は水素がもたらから、無くなる心配はないね。

水素をエネルギーに
水素はこれからのエネルギーの源として注目されていて、水素と酸素を化学反応させて電気を作る「燃料電池」発電がすごい。なにしろ燃料がいくらでも作れて、発電時にCO₂が発生しないクリーンエネルギーなんだ。電気は貯めるのが難しいけど、余った電気で水素を作って、ボンベに貯めておけば、必要なときに発電できるから「電気の缶詰」って言われているよ。